

※この説明書は、必ず保管してください。

# 取付・取扱説明書

## 郵便受箱/錠前

### シリンダー錠



このたびは、シリンダー錠〈タジマメールボックス 専用錠前〉をお買いあげいただきありがとうございました。ご使用前にこの説明書をお読みいただきシリンダー錠の機能をご理解のうえ、末永くご愛用ください。お読みになったあとは必ず保管してください。

#### ●安全にお使いいただくために

この取扱説明書では、お客さまに特に注意していただきたい事項には、右記のようなマークと見出しをつけています。この説明書の中で、これらのマークと見出しがありましたら、記載内容をお読みのうえ十分注意してください。



注意

取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、または物的損害の可能性のあることを示しています。

#### ■郵便受箱/錠前 保証書

1. 保証期間 納品日から2年間（納品書は大切に保管してください）

2. 保証規定 保証期間内に製造上に起因する故障が本製品に認められた場合、無償で修理致します。

本製品は郵便受箱（タジマメールボックス）の純正部品です。当社の郵便受箱以外で使用された場合、当社はその責任を負わないものとします。

(1) 取り扱い上の不注意や誤ったご使用方法、適切な維持管理をして頂けなかったことによる故障、及び損傷。

(2) 取付説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。

(3) 建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する故障、及び損傷。

(4) 塗装の色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。

(5) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。(6) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。

(7) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・水害その他天災地変または戦争・暴動などの破壊行為による故障、及び損傷。

●保証規定は日本国内においてのみ有効です。離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けることがあります。

●本書は必ず保管してください。

#### ●製品に関する修理・取扱方法等のご相談窓口について

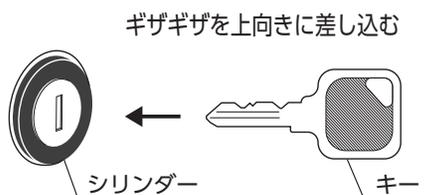
お問い合わせの際はご使用の錠前をご確認の上、下記へご連絡ください。

サービス課 TEL03-5977-1765 FAX03-5977-1766

【製品名】 シリンダー錠



## ■錠前の操作方法

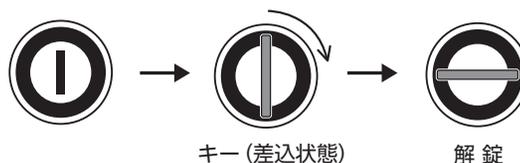


注意

鍵穴に異物を入れたり、油を注入しますと故障の原因となりますので、絶対におやめください。  
鍵の抜き差しが悪くなった場合は、溶剤を含まないシリコンやカーボン滑走剤[鍵穴用]をご使用ください。

### ○ あける

キーをシリンダーに差し込み、  
右方向に90°回転させると解錠します。  
キーを持って扉を開けます。  
キーは、取手を兼ねているので抜けません



### ○ しめる

キーを持って扉を閉めます。

※キーは、取手を兼ねているので抜けません

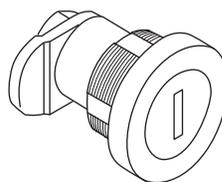


### ○ かける

キーを左方向に90°回転させると施錠します。  
キーを抜き取り施錠完了です。



●キーは、施錠した状態でないと抜けません。



部品の名称

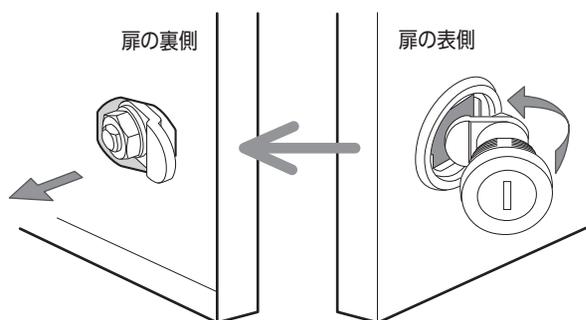
ナット

※) 化粧リング

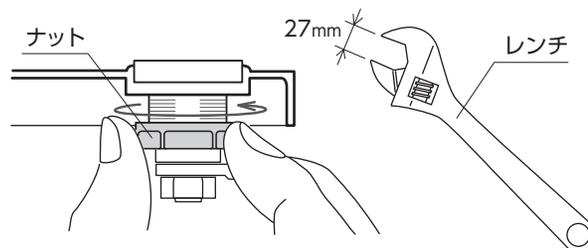
錠前

## ■取付方法

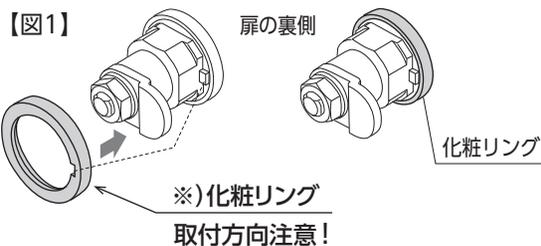
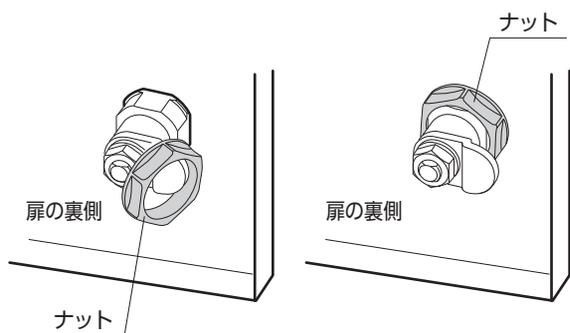
1. 扉の表側から取付穴に錠前をくぐらせそのまま差し込みます。



3. 錠前のネジ方向に対して水平になるように、ナットをレンチ等の工具で完全に締め込みます。



2. 錠前の後ろ側からナットをくぐらせます。



### ※) 化粧リングを取り付ける場合

- 錠前を差し込む前にくぐらせておきます。
- 化粧リングの方向を間違えやすいので図1をよくご覧になって取り付けてください。

お使いの郵便受けに化粧リングがついていない場合、化粧リングを付ける必要はありません。

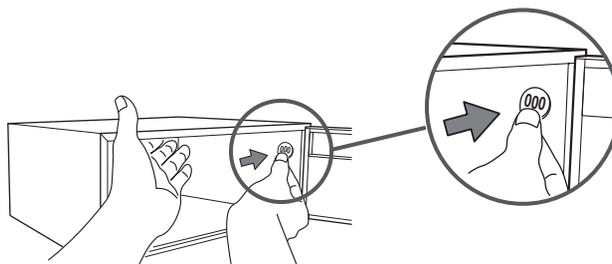
## 錠前の取り替え注意事項

- ナンバーシールを必ず貼ってください

同封の丸いナンバーシールは錠前を管理する番号です。



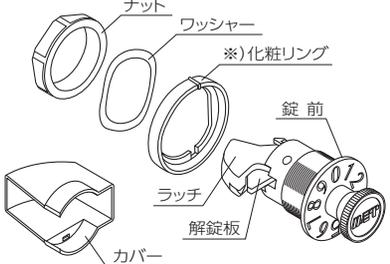
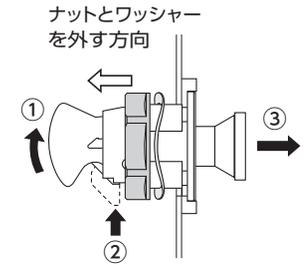
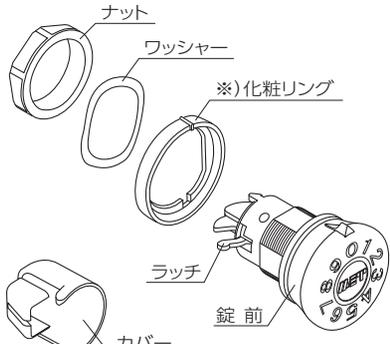
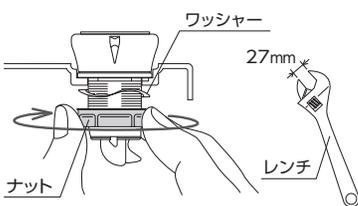
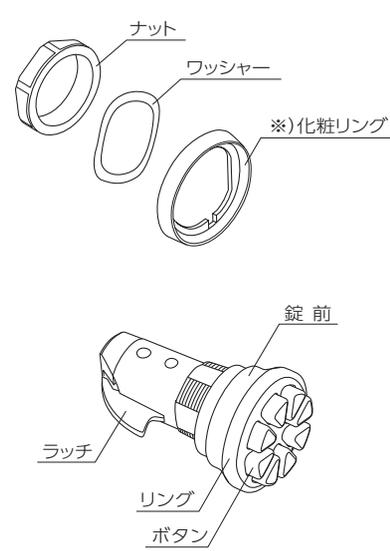
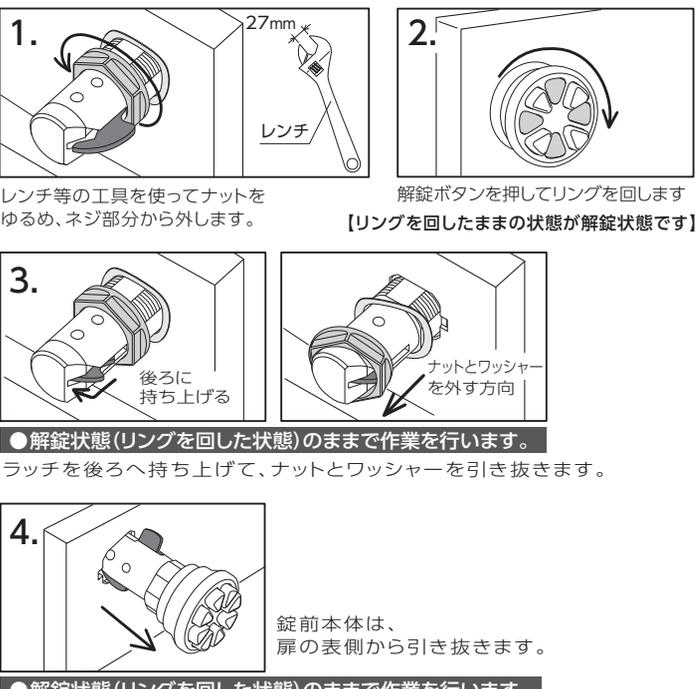
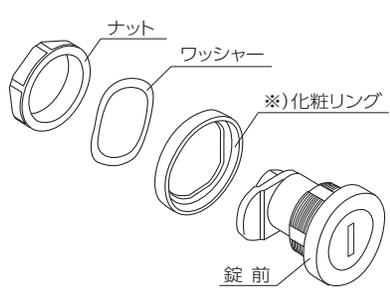
ナンバーシール  
必ず貼ってください



交換前のナンバーシールを剥がした後、本錠前のナンバーシールを必ず所定の位置(本体内部右側面)に貼ってください。

# ■各種錠前の取り外し方法

注) 2014.4 出荷分よりワッシャーは付属されておりません。  
 注) 機種によっては図の化粧リングを使用していないものがあります。

錠 前	取り外し方
<p>96ダイヤル錠</p> 	<p>1. レンチ等の工具を使ってナットをゆるめます。  <b>●カバーがついてる場合は外します。</b></p> <p>2. ラッチを①の方向に動かし解錠板を②の方向に押し込んでナットとワッシャーを外します。</p> <p>3. 解錠板を押し込みながら錠前を③の方向へ引き抜きます。</p>  <p>ナットとワッシャーを外す方向</p>
<p>フリーダイヤル錠                      セットダイヤル錠                      myナンバー錠                      ラッチロック</p>  <p>●カバー (myナンバー錠・セットダイヤル錠のみ)</p>	<p>1. レンチ等の工具を使ってナットをゆるめます。  <b>●カバーがついてる場合は外します。</b></p> <p>2. ナットとワッシャーを外します。</p> <p>3. 錠前を扉の表側から引き抜きます。</p>  <p>◇ラッチがおき上がった状態で取り外すことはできません。その場合は、指でラッチを戻してください。動かない場合は、その状態で解錠操作をおこない、それからラッチを押し戻してください。</p>  <p>ラッチがおき上がっている状態      ラッチが戻っている状態</p>
<p>デジタル錠                      オートデジタル錠</p> 	<p>1. レンチ等の工具を使ってナットをゆるめ、ネジ部分から外します。</p> <p>2. 解錠ボタンを押してリングを回します  <b>【リングを回したままの状態が解錠状態です】</b></p> <p>3. ラッチを後ろへ持ち上げて、ナットとワッシャーを引き抜きます。</p> <p>4. 錠前本体は、扉の表側から引き抜きます。  <b>●解錠状態 (リングを回した状態) のままで作業を行います。</b></p> 
<p>シリンダー錠</p> 	<p>1. レンチ等の工具を使ってナットをゆるめます。</p> <p>2. ナットとワッシャーを外します。</p> <p>3. 錠前を扉の表側から引き抜きます。</p>  <p>扉の裏側      扉の表側</p>

●詳しくは弊社ホームページをご覧ください。ホームページでは動画もご覧いただけます。 <https://www.metalwork.co.jp>

## 田島メタルワーク株式会社

本 社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-1-4 鈴木シャッター本社ビル1F / 営業課 TEL03-5977-1761 / FAX03-5977-1762  
 特販課 TEL03-5977-1767 / FAX03-5977-1762  
 サービス課 TEL03-5977-1765 / FAX03-5977-1766

横浜営業所 TEL045-470-5388 / FAX045-473-0207      名古屋営業所 TEL052-955-3807 / FAX052-955-3887  
 大阪営業所 TEL06-6305-3300 / FAX06-6305-3320      福岡営業所 TEL092-504-4475 / FAX092-504-4482